児童委員活動に関する調査について

　仙台市民生委員児童委員協議会地域福祉特別委員会では、児童委員活動の推進を図るため、児童委員活動に特化した事例集を現在、作成しております。児童委員活動の現状を把握するため、また、事例集作成に当たっての基礎資料とすべく、調査を行うこととなりましたので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

〇回 答 者：地区民児協内、4～5名程度の委員

　＊ご回答いただく委員については、「地区担当1期～2期目の委員（1～2名）」、「地区担当3期以上の委

員（1～2名）」、「主任児童委員（1～2名）」のイメージをしておりますが、あくまで目安としてください。

〇回答方法：以下の6つの**いずれかの**方法でご回答願います。

① 調査票に直接、ボールペンで記入し、地区民児協会長に提出。

② 調査票に直接、ボールペンで記入し、回答者から直接、仙台市民児協事務局にFAXで提出。

③ 調査票データに入力し、印刷し、地区民児協会長に提出。

④ 調査票データに入力し、印刷し、回答者から直接、仙台市民児協事務局にFAXで提出。

⑤ 調査票データに入力し、回答者から直接、仙台市民児協事務局にメールで提出。



⑥ 右のQRコードを読み込みまたは下記URLよりウェブ調査で回答。　→→→

　　　　　　　　URL　<https://forms.gle/eggxk1hxC89kxaqM8>

＊③、④、⑤の調査票データについては、仙台市社会福祉協議会ホーム

ページ（トップページの「お知らせ」部分）からダウンロードしてください。

〇提出期日

（1）上記の回答方法「①」と「③」の場合

　　　地区民児協にて、調査票を取りまとめのうえ、令和6年4月12日（金）まで、区民児協事務局へ

ご提出ください。

（2）上記の回答方法「②」と「④」と「⑤」と「⑥」の場合

　　　回答者から、直接、令和6年4月17日（水）まで、仙台市民児協事務局へご提出ください。

　〇自由記載欄部分に回答頂く際の**注意点**

　　・取り組み事例を記載いただく際、特に個別の世帯を支援した事例を記載いただく際は、個人が特定され

ないような記載となるようご配慮いただきたいと思います。

　　・取り組み事例については、今現在は行っておらず、過去に行っていた事例でも構いません。

【問合先】

仙台市民児協事務局（仙台市社協 地域福祉課 福祉団体係内）

℡ 022-223-2142 Fax　022-262-1948

Mail　minkyo@shakyo-sendai.or.jp

担当；小川・及川

　地区名　　　　　　　　　回答者　　　　　　　　　　　（地区担当1～2期目・地区担当3期以上・主任児童委員）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　↑↑　該当する項目に「〇」をつけてください。↑↑

　＊地区担当委員、主任児童委員両方の経験がある方は、経験年数含め、その旨、以下に記載ください。

　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

＊該当する項目にチェック（☑）してください。（複数チェック可）

|  |
| --- |
| Q1児童委員活動の周知と理解促進に向けて、PR活動を行っていますか？ |
| □広報紙を発行し町内会や関係機関等に回覧もしくは配布している。　□ポスターやパネルを掲示している。□PRグッズを配付している。　□学校や子ども会、児童館等の児童に関わる施設や団体が参加する会議等に参加し情報交換をしている。□学校に声がけをし、交流会等を地区民児協として開催（共催含む）している。□学校へ民生委員児童委員のパンフレット等を配付している。□学校、児童に関わる施設や団体と行事などを一緒に行い、児童委員活動をPRしている。□行っていない。□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ≪上記回答頂いた取り組みの中で、補足いただける点あれば、少し詳しくお教えください。≫　 |

|  |
| --- |
| Q2〝課題を抱える児童を含む世帯〟についての情報を把握する取り組みを行っていますか？ |
| □資源回収や子ども会活動等に参加し、親とふれあいながら実情の把握に努めている。□PTAと情報交換を行っている。　□子育てサロンに参加し情報収集している。□子どもや親が参加できるサロンのような場（子育てサロンや子ども食堂など）をつくっている。□登下校時の見守り活動を行い、子どもの様子を把握している。□地域行事に参加し、身近に気になる世帯がいる場合は、民生委員児童委員に連絡するよう周知している。□行っていない。□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ≪上記回答頂いた取り組みの中で、補足いただける点あれば、少し詳しくお教えください。≫ |
| Q3〝課題を抱える児童を含む世帯〟に対して、できることを地域の関係機関等と一緒に考え、実行していることはありますか？ |
| □ミニ親子相談会や出張相談会等を行政や地区社協等と一緒に開催している。□ある児童委員が関わっている〝課題を抱える児童を含む世帯〟の対応について、地区民児協定例会等で、よりよい支援方法を話し合っている。□町内会や地区社協等の地域諸団体と〝課題を抱える児童を含む世帯〟について、情報共有、情報交換を行っている。□必要に応じて町内会や地区社協等の地域諸団体一緒に〝課題を抱える児童を含む世帯〟を訪問、見守り、声がけを行っている。　　　□〝課題を抱える児童を含む世帯〟との関わりの中で、専門的な支援が必要な場合は行政等につないでいる。□相談の内容によっては、複数の児童委員で訪問したり、主任児童委員と役割分担しながら支援している。□実行していることはない。□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ≪上記回答頂いた取り組みの中で、補足いただける点あれば、少し詳しくお教えください。≫ |

|  |
| --- |
| Q4　〝課題を抱える児童を含む世帯〟に関わった事はありますか？ |
| □ある　　□ない　 |
| ≪上記「ある」と回答した方：関わりの内容をお教えください。≫ |
| Q5　児童委員の活動内容について振り返る機会や研修などを通じ認識を深めていますか？ |
| □地区民児協定例会の場等で児童委員活動に関する情報共有や意見交換を行っている。□児童委員活動を通して得られた「喜び」「やりがい」「達成感」を地区民児協定例会等で共有している。□相談支援におけるスキル向上を目的とした研修会を実施している。□相談支援におけるスキル向上を目的とした研修会に参加している。□行っていない。□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ≪上記回答頂いた取り組みの中で、補足いただける点あれば、少し詳しくお教えください。≫ |

|  |
| --- |
| Q6〝児童委員活動〟に関して、日ごろ悩んでいる事、疑問に思う事、知りたい事などあれば、お教えください。 |
|  |

|  |
| --- |
| その他（自由記載欄）　 |
|  |

＊ご協力ありがとうございました。

【問い合わせ】　仙台市民生委員児童委員協議会事務局（仙台市社会福祉協議会福祉団体係）

担当：小川・及川　電話：022-223-2142　 Fax　022-262-1948

Eメール：minkyo@shakyo-sendai.or.jp

＊参考資料等をお送りいただける場合は、上記メールアドレスへの送信もご活用ください。